

置賜地域における医療従事者（医師・看護師）の確保について

取り組みの方向性

- 1. 置賜地域の医師数・看護師数は県平均と比較し少なく、県の施策と合わせて置賜地域の定着率向上のための取り組みが必要
- 2. 今後少子化により医療従事者の人材不足が予測され、将来的な医療従事者の人材確保のため、学校と連携した取り組みが必要

令和2年度の取り組み

《県》（主なもの）

- 1. 医師確保
  - 医師生涯サポートプログラム
  - 医師修学資金貸与事業
  - 女性医師の就労継続支援
  - 地域医療対策協議会
  - 定年退職医師の活用促進
  - 医師の働き方改革に向けた調査・検討

2. 看護師確保

- 看護師等生涯サポートプログラム
- 高校生看護師体験セミナー
- 看護職員修学資金貸与事業
- 認定看護師資格の取得支援
- 病院保育所の運営費支援
- ナースセンターによる再就業支援等
- 専任教員養成講習会
- 看護師の特定行為研修受講に取り組み病院への支援

《置賜保健所》

- 1. 医師確保
  - 臨床研修医の研修の受け入れ  
公立置賜総合病院 2年次研修医
  - ホームページによる情報提供
- 2. 看護師確保
  - 看護職のPRパンフレット活用・中学高校等への配布
  - 看護職の仕事学ぶ学習会
  - 看護職の仕事や魅力等についてホームページによる情報提供
  - 看護学生の保健所実習受け入れ  
山形大学（統合実習含む）4年生
  - 看護師養成機関への講師対応  
三友堂看護専門学校 2年生
- 3. 医療職確保
  - 米沢興譲館高校異分野融合サイエンス事業への協力  
事業内容に係る相談・助言

令和3年度の取り組み  
（予算要求中）

（新規・重点分野）

- 《県》
  - 地域医療を担う医師等のキャリア形成推進
  - 医師の勤務時間短縮に向けた取り組みへの支援
  - 看護師の特定行為に係る指定研修機関等施設整備
- 《置賜保健所》
  - ホームページやパンフレットを活用した積極的な情報発信
  - 看護師の仕事を学ぶ学習会の早期の調整と柔軟な対応（小中学校対象）
  - 高校と連携した取り組み
  - 訪問看護体制の充実強化を図るため、訪問看護事業所の連携強化や訪問看護師の人材育成支援の実施

参考（地域の状況）

＜地域別医師数の推移＞

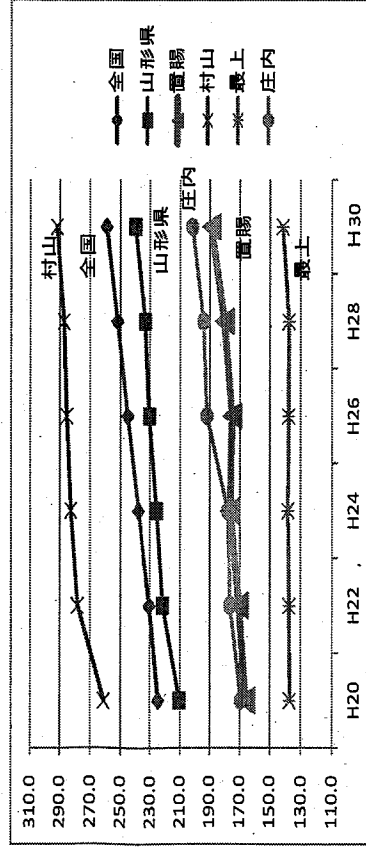
○人口10万人対

年	全国	山形県	置賜	村山	最上	庄内
H20	224.5	210.4	166.0	260.9	137.1	169.1
H22	230.4	221.5	170.5	278.1	137.6	176.4
H24	237.8	225.5	176.4	282.5	138.2	177.9
H26	244.9	230.4	175.0	285.2	137.7	191.8
H28	251.7	233.3	180.1	287.0	137.5	194.1
H30	258.8	239.8	189.0	291.8	141.4	201.6

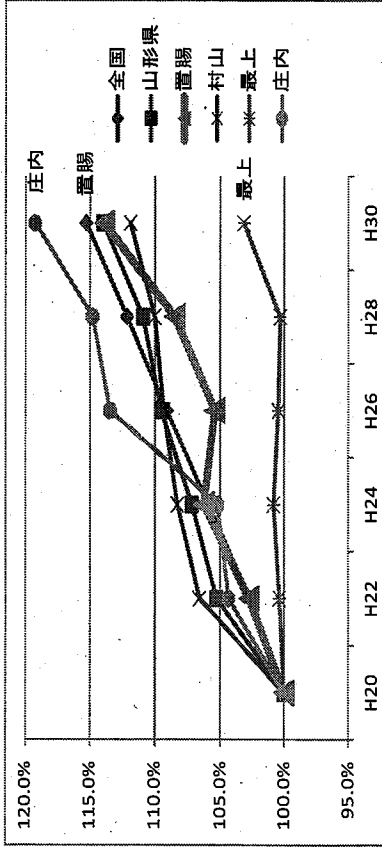
○実数

年	全国	山形県	置賜	村山	最上	庄内
H20	286,699	2,499	385	1,487	119	508
H22	295,049	2,589	387	1,567	116	519
H24	303,268	2,598	393	1,579	113	513
H26	311,205	2,606	380	1,577	109	540
H28	319,480	2,597	382	1,574	105	536
H30	327,210	2,614	390	1,577	104	543

◎地域別医師数（人口10万人対）の推移（H20～H30）



◎地域別医師数（人口10万人対）の伸び率の推移（H20～H30）※H20を100として比較



＜地域別看護職数の推移＞

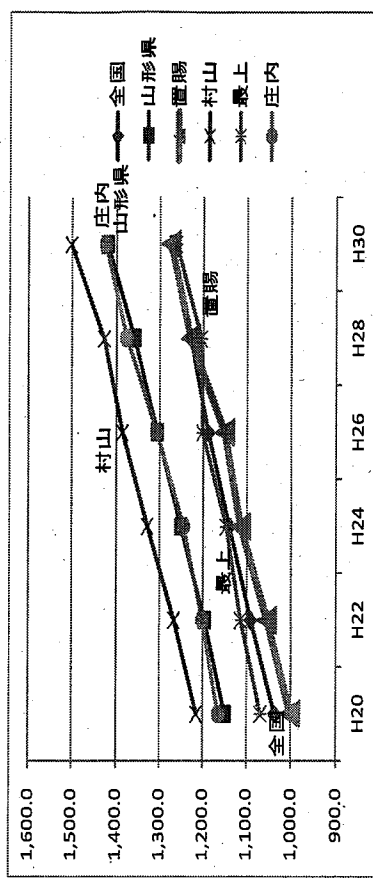
○人口10万人対

年	全国	山形県	置賜	村山	最上	庄内
H20	1,036.5	1,149.3	1,001.2	1,214.6	1,067.4	1,164.8
H22	1,089.8	1,195.6	1,053.6	1,266.5	1,113.0	1,201.0
H24	1,139.2	1,251.0	1,113.5	1,327.8	1,146.9	1,244.7
H26	1,187.7	1,305.1	1,150.4	1,385.6	1,201.1	1,306.5
H28	1,228.6	1,358.5	1,229.1	1,426.9	1,203.7	1,376.2
H30	1,275.6	1,419.3	1,274.2	1,500.3	1,262.2	1,423.2

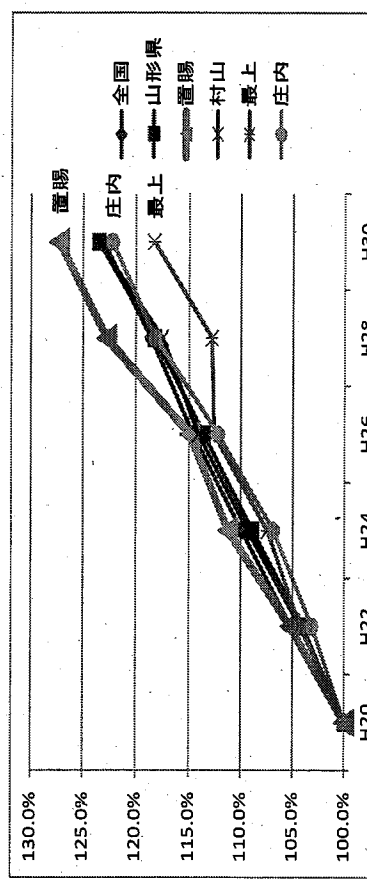
○実数

年	全国	山形県	置賜	村山	最上	庄内
H20	1,323,459	13,654	2,317	6,919	924	3,494
H22	1,395,571	13,976	2,387	7,126	935	3,528
H24	1,452,635	14,411	2,476	7,417	935	3,583
H26	1,509,340	14,761	2,491	7,653	947	3,670
H28	1,559,562	15,120	2,599	7,814	916	3,791
H30	1,612,951	15,470	2,623	8,098	925	3,824

◎地域別看護職数（人口10万人対）の推移（H20～H30）



◎地域別看護職数（人口10万人対）の伸び率の推移（H20～H30）※H20を100として比較

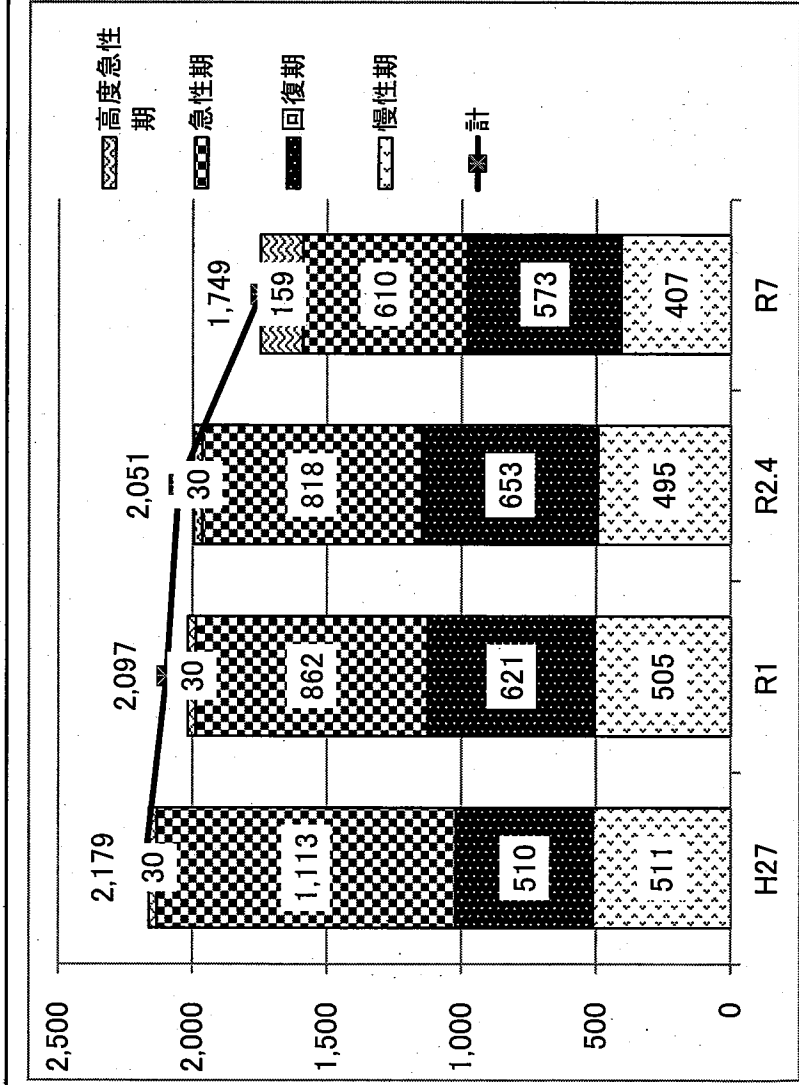


置賜地域における医療機能の分化・連携・病床規模の適正化

取組みの方向性

限られた医療資源を有効かつ適切に活用するため、引き続き、基幹病院としての役割を担う公立置賜総合病院及び米沢市立病院と、他の病院との機能分担（急性期病院とそれ以外の病院の機能分担）による医療提供体制の整備を促進する。

1 病床数・機能転換の状況



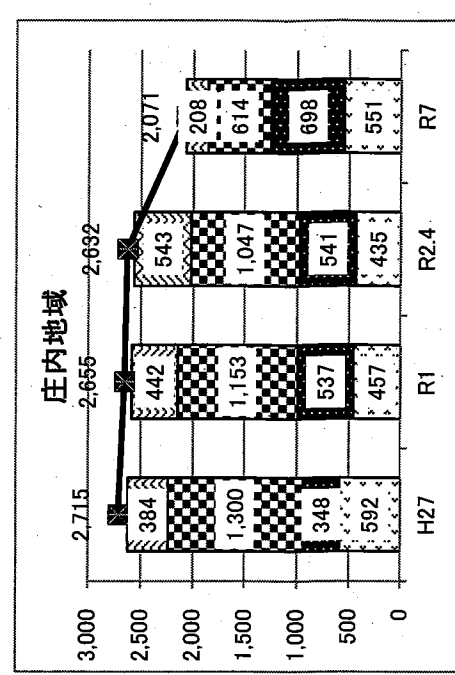
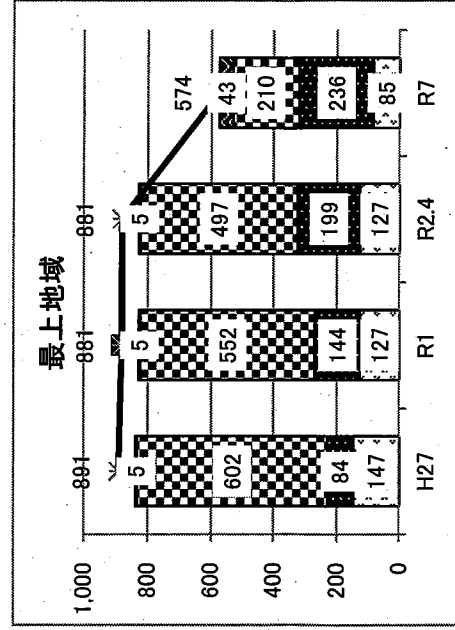
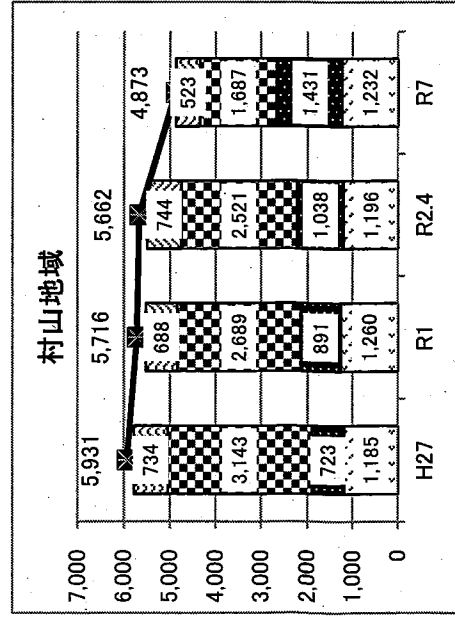
○令和 2 年 4 月末時点の病床数を令和 7 年度の病床数（地域医療構想の必要病床数）と比較すると、高度急性期及び急性期は 79 床多く、回復期及び慢性期は 168 床多い。  
（今後の見込みを勘案した病床数を令和 7 年度の病床数と比較すると 90 床程度多い。）

	病床機能報告				必要病床数 (推計値)	
	H27①	R1	R2.4②	②-① 比較	R7③	③-② 比較
高度急性期	30	30	30	0	159	129
急性期	1,113	862	818	▲ 295	610	▲ 208
回復期	510	621	653	143	573	▲ 80
慢性期	511	505	495	▲ 16	407	▲ 88
計	2,179	2,097	2,051	▲ 128	1,749	▲ 302

※今後の病床数削減に係る見込み（主なもの）

病院名	内 容
公立置賜総合病院	現行病床数 446 床（高度急性期及び急性期病床）のうち 100 床程度削減（一部削減済）
米沢市立病院	現行病床 322 床（高度急性期、急性期、回復期）から令和 5 年度の建替後 263 床（高度急性期及び急性期）へ見直し
三友堂病院・三友堂 リハビリテーション	【三友堂病院】現行病床数 185 床（高度急性期、急性期、回復期、慢性期）【リハビリ】現行病床数 120 床（回復期）計 305 床から、令和 5 年度の建替後 199 床（回復期及び慢性期）へ見直し（リハビリ廃止）

○参考 他の地域の病床調整（病床減、機能転換等）状況



※R2.4 については、R2.4.1 現在で報告のあったもの及び地域医療構想調整会議で合意済みのもの（医療政策課調べ）

※R7 を除き、合計欄には病床数を含むため、4 区分の合計とは一致しない

2 今後の取組み方向

引き続き、管内病院間の医療機能の分化・連携等を促進するとともに、各医療機関が抱える個別課題等に対応するための、情報提供・助言等に取組んでいく。  
（特に、病院間の連携・役割分担について病床機能調整ワーキングや置賜地域保健医療協議会において協議を進める必要がある。）

## 置賜地域における健康づくりの推進について ―生活習慣病予防と低栄養予防―

## 取組みの方向性

県民が総参加で、生活習慣病の発症及び重症化の予防のため家庭や働く場等あらゆる生活の場において健康づくりに取り組み、「健康長寿県日本一」の実現を目指す。

## 置賜地域の現状と課題

## ○生活習慣病

- ・特定健診受診率は上昇傾向
- ・ $\Delta$ が該当者及び予備群割合が高い

## ○高齢期の健康づくり

- ・高齢化率、一人暮らし高齢者割合の増加

## ○生涯にわたる健康な食事

- ・低栄養予防は、若い世代からの早期の啓発が重要

## 主な取組み

## ○生活習慣病予防

- ・特定健診等受診率向上に向けた情報交換や検討(継続)
- ・保険者と医療機関(公立置賜総合病院)が連携した糖尿病重症化予防 $\Delta$ 事業  
糖尿病対策会議、研修会、置賜地区での連携体制構築
- ・出前講座による普及啓発
- ・改正健康増進法の周知と受動喫煙防止対策の普及啓発

## ○高齢期の低栄養予防

- ・低栄養予防 $\Delta$ ネット、低栄養予防 $\Delta$ 集の情報発信による普及啓発
- ・栄養支援拠点の支援
- ・置賜地域在宅訪問栄養相談  
栄養支援拠点の管理栄養士による生活の場に沿った在宅訪問栄養相談

## ○生涯にわたる健康な食事(R3)

- ・健康な食事実態調査、低栄養予防研修会
- ・新しい生活様式に沿った情報発信

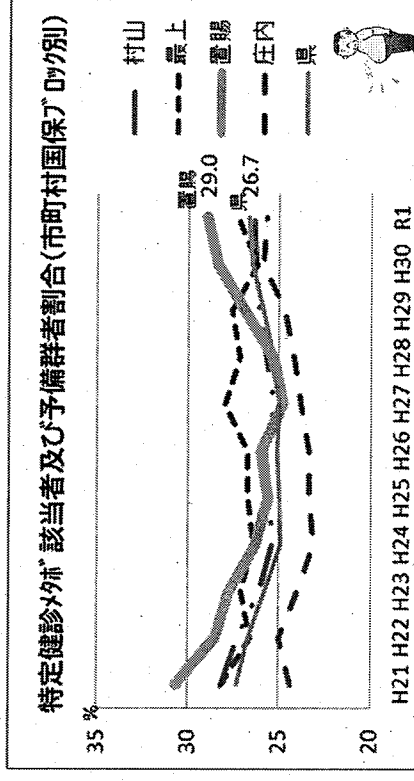
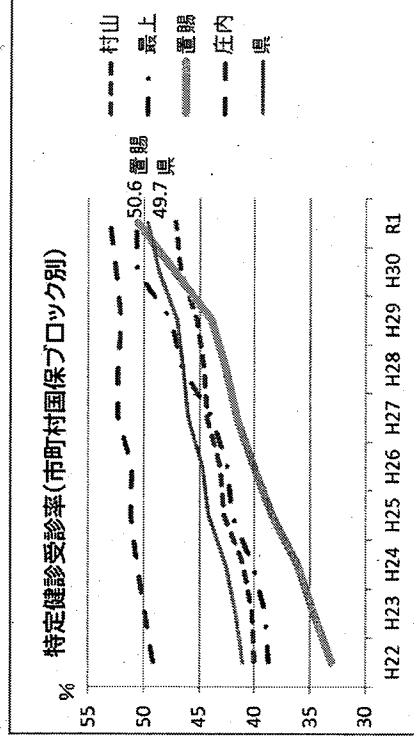
生活習慣病予防  
重症化予防幅広い世代が住み慣れた  
地域とともに健康長寿実現

## 健康長寿の実現



## 参考(地域の状況)

## ○生活習慣病関連



## ○高齢期の健康づくり等関連

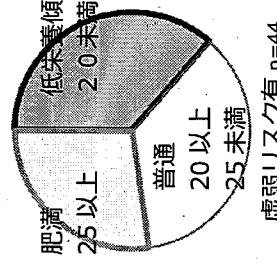
(単位: %)		村山	最上	置賜	庄内
高齢化率	R2	31.8	35.8	33.9	35.5
	H22	26.0	28.9	27.8	28.7
一人暮らし高齢者の割合	R2	11.8	11.9	12.1	12.3
	H22	7.8	7.2	9.1	9.2

※県高齢社会関係資料集「県健康と福祉」県長寿社会政策課調べ

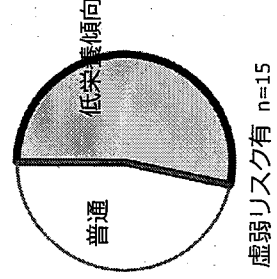
## 高齢期の食に関するアンケート調査 (H29 置賜保健所)

【対象者】置賜地域2町の介護予防事業参加者 65歳以上120人  
一般高齢者76人(以下一般)、虚弱リスクがある高齢者44人

## 低栄養傾向と肥満の割合 (BMI)



## 噛むことに不便を感じる人 BMI 別



## 介護予防に必要なと思うこと

